

3. 事業報告書

令和2年度（令和2年4月1日から令和3年3月31日）

令和2年度事業総括

項目	単位	引 受										被害（共済金：円）					
		引受対象数量					共済金額（千円）					令和2年度 (G)	令和元年度 (H)	比較 (G-H)			
		目標 (A)	令和2年度実績 (B)	令和元年度実績 (C)	達成率% (B/A)	伸長率% (B/C)	目標 (D)	令和2年度実績 (E)	令和元年度実績 (F)	達成率% (E/D)	伸長率% (E/F)						
共済目的																	
農作物	水稻	a	4,034,670	4,061,739.4	4,433,528.5	100.7	91.6	27,182,463	27,862,000	28,946,405	102.5	96.3	87,842,310	26,586,557	61,255,753		
	麦	a	248,260	199,543.1	256,679.2	80.4	77.7	555,974	432,186	576,338	77.7	75.0	84,652,146	6,900,655	77,751,491		
	計	a	4,282,930	4,261,282.5	4,690,207.7	99.5	90.9	27,738,437	28,294,186	29,522,743	102.0	95.8	172,494,456	33,487,212	139,007,244		
家畜	死亡廃用共済頭		272,637	299,292	289,280	109.8	103.5	41,273,539	46,288,874	44,581,855	112.2	103.8	904,306,147	534,552,664	369,753,483		
	疾病傷害共済頭		102,925	107,689	107,782	104.6	99.9	1,273,283	1,322,384	1,346,934	103.9	98.2	908,458,317	516,284,389	392,173,928		
	旧制度頭				84		0.0			13,817		0.0	2,425	747,234,541	△ 747,232,116		
果樹	計	頭	375,562	406,981	397,146	108.4	102.5	42,546,822	47,611,258	45,942,605	111.9	103.6	1,812,766,889	1,798,071,594	14,695,295		
	りんご	a	27,950	26,479.0	32,284.9	94.7	82.0	683,674	684,002	769,544	100.0	88.9	2,325,680	70,287,221	△ 67,961,541		
	ぶどう	a	1,380	2,415.4	2,754.0	175.0	87.7	33,454	47,253	51,972	102.7	90.9	136,470	677,560	△ 541,090		
畑作物	計	a	29,330	28,894.4	35,038.9	98.5	82.5	717,128	731,255	821,516	102.0	89.0	2,462,150	70,964,781	△ 68,502,631		
	大豆	a	166,320	179,921.5	204,997.7	108.2	89.1	316,788	365,067	372,927	115.2	97.9	11,827,612	14,808,594	△ 2,980,982		
	ホップ	a	3,081	3,093.7	3,040.5	100.4	101.7	103,514	106,259	99,997	102.7	106.3	2,375,750	723,760	1,651,990		
園芸施設	そば	a	42,220	36,516.4	42,830.8	86.5	85.3	37,258	29,012	37,385	77.9	77.6	3,370,340	85,680	3,284,660		
	蚕繭箱	箱	54,54	43,71	72,48	80.1	60.3	3,686	2,914	4,716	79.1	61.8	0	0	0		
	計							461,246	503,252	515,025	109.1	97.7	17,573,702	15,618,034	1,955,668		
任意	ガラス室棟	棟	3	3	3	100.0	100.0	8,708	9,799	9,798	112.5	100.0	0	0	0		
	プラスチックハウス棟	棟	23,710	22,082	22,847	93.1	96.7	5,823,292	6,692,051	6,598,483	114.9	101.4	139,581,114	72,245,966	67,335,148		
	計	棟	23,713	22,085	22,850	93.1	96.7	5,832,000	6,701,851	6,608,281	114.9	101.4	139,581,114	72,245,966	67,335,148		
合計	建物棟	棟	106,880	107,504	110,288	100.6	97.5	1,287,330,000	1,298,127,290	1,331,427,460	100.8	97.5	449,438,876	471,839,151	△ 22,400,275		
	農機具損害台	台	27,320	27,975	28,709	102.4	97.4	68,955,000	79,263,720	78,674,750	114.9	100.7	75,572,255	119,330,056	△ 43,757,801		
	計							1,356,285,000	1,377,391,010	1,410,102,210	101.6	97.7	525,011,131	591,169,207	△ 66,158,076		
合計							1,433,580,633	1,461,232,812	1,493,512,380	101.9	97.8	2,669,889,442	2,581,556,794	88,332,648			

農作物共済：収入保険への移行、集落営農の推移により引受が組織的に集約されたこと、高齢化等による作付けの取りやめや当然加入制の廃止により、前年実績比(伸長率)での減少となった。

家畜共済：頭数は計画頭数、共済金額は期末時評価額での共済金額設定により、前年度に対して大幅な伸長率を示している。

果樹共済：廃業及び規模縮小のほか収入保険への移行により減少となる。

畑作物共済：廃業及び作付けのプロローテーションに加え、収入保険への移行により減少となる。

園芸施設共済：引受戸数、引受棟数は廃業や規模縮小並びに雪害全損事故による減少となっている。共済金額においては増設等によって微増となった。

建物共済：棟数及び共済金額共に経済的理由や保険設計の見直し、他保険への移行などが生じ、前年度より大幅な減少となった。

農機具共済：機体の廃棄及び経済的理由による解約など台数は減少したが、加入者の機種買い替え等により共済金額は増加となった。

(1) 農作物共済関係
(引 受)

共済目的・区分	項目	組合員数 人	引受面積 a 円	共済金額 円	徴収共済掛金			交付金又は 納入保険料 (B) 円	持 手 共済掛金 (A) ± (B) 円		
					総 額 円	国庫負担額 円	農家負担額 (A) 円				
2 年 産	水稲	一筆方式	12,978	1,855,101.1	11,800,769,035	128,337,490	64,172,000	35,205,128	28,966,872		
		半相殺方式	14,028	1,622,504.3	12,065,420,479	153,746,745	76,869,779	76,876,966	43,460,333	33,416,633	
		全相殺方式	848	192,136.8	900,114,248	9,363,083	4,681,326	4,681,757	1,711,053	2,970,704	
		地域インデックス方式	8	414.8	3,431,376	3,390	1,692	1,698	1,086	612	
		品質方式	1,478	391,582.4	3,092,265,215	25,274,725	12,636,994	12,637,731	4,310,236	8,327,495	
		合 計	29,340	4,061,739.4	27,862,000,353	316,725,433	158,355,281	158,370,152	84,687,836	73,682,316	
		一筆方式	83	83,895.6	61,633,749	3,358,652	1,769,043	1,589,609	1,522,097	3,111,706	
		半相殺方式	3	461.1	48,122	3,725	1,969	1,756	1,349	3,105	
		災害収入共済方式	151	172,322.5	514,656,149	57,817,291	31,097,941	26,719,350	21,749,462	48,468,812	
		合計	237	256,679.2	576,338,020	61,179,668	32,868,953	28,310,715	23,272,908	51,583,623	
3 年 産	麦	延	30,115								
		実	29,577	4,318,418.6	28,438,338,373	377,905,101	191,224,234	186,680,867	61,414,928	125,265,939	
		一筆方式	53	60,425.6	48,717,723	2,625,987	1,380,786	1,245,201	1,182,397	2,427,598	
		半相殺方式	6	280.6	49,500	3,224	1,705	1,519	1,160	2,679	
		災害収入共済方式	118	138,836.9	383,418,843	42,948,357	23,102,671	19,845,686	16,183,753	36,029,439	
		合計	延 実	178 177	199,543.1	432,186,066	45,577,568	24,485,162	21,092,406	17,367,310	38,459,716

水稲 ・引受戸数は、収入保険への移行、他作物への転作、集落営農の推進により引受が組織に集約されたこと、高齢化等による作付けの取りやめや当然加入の廃止により減少。

麦 (2年産) ・引受面積及び共済金額は、収入保険への移行、他作物への転作、高齢化等による作付けの取りやめにより減少。

・引受戸数及び引受面積は、収入保険への移行並びにブロックローテーション等他の作物への転換による減少。

・共済金額は、10アール当たり収穫量の増加に伴う増加。

・引受戸数、引受面積及び共済金額は、収入保険への移行並びにブロックローテーション等他の作物への転換による減少。

(被害)

共済目的・区分	項目	被害組合員数 人	共 済 金 円	共済金/共済金額
水 稻	一筆方式	546	47,985,996	0.41%
	半相殺方式	230	23,812,024	0.20%
	全相殺方式	38	8,321,238	0.92%
	地域インデックス方式	0	0	0.00%
	品質方式	46	7,723,052	0.25%
麦	計	860	87,842,310	0.32%
	一筆方式	27	1,321,397	2.14%
	半相殺方式	0	0	0.00%
	災害収入共済方式	94	83,330,749	16.19%
	計	121	84,652,146	14.69%
合計	合計	981	172,494,456	

(被害の概況)

- 【水 稻】 ・ 令和元年12月から移植準備期間にかけて降水（雪）量が平年と比較し極端に少ない状態が継続したため、移植不能が発生した。
 ・ 7月の断続的な降雨、低温及び日照不足により生育不良となった。
 ・ 7月の断続的な降雨、低温及び日照不足によりいもち病が発生し減収となった。
 ・ 7月上旬及び下旬の豪雨により河川氾濫し、圃場への土砂流入、冠水被害が発生し、一部で収穫皆無圃場も発生した。
 また、8月下旬以降の風雨により倒伏被害が発生した。
 ・ カメムシによる加害のため品質低下となった。
 ・ 移植から収穫に至るまで、熊、ニホンジカ及びびいノシシによる食害、圃場の踏み荒らし等の被害が発生した。
 ・ スズメによる食害の被害が発生した。

- 【 麦 】 ・ 3月上旬から4月下旬の降雨により土壌湿潤害が発生し、生育が不良となった。
 ・ 収穫時期が梅雨時期と重なったことで、適期収穫ができず穂発芽、黒カビが発生し品質が低下した。
 ・ 収穫時期の風雨により倒伏被害が発生した。

(支 払)

共済目的・区分	項目	支払月日	実支払共済金 円	共済金支払財源					実支払 共済金 共済金
				保険金 円	手持掛金 充当額 円	法定積立金 充当額 円	特別積立金 充当額 円	その他 円	
水稲	一筆方式	令和2年8月27日	47,985,996						
		令和2年11月19日							
		令和2年12月16日							
	半相殺方式	令和2年8月27日	23,812,024						
		令和2年11月19日							
令和2年12月16日									
全相殺方式	令和2年12月25日	8,321,238							
	令和3年2月19日								
	地域インデックス方式	-	-						
	品質方式	令和2年12月25日 令和3年2月19日	7,723,052						
	計		87,842,310	0	73,682,316	14,159,994	0	0	
麦	一筆方式	令和2年8月6日	1,321,397						
	半相殺方式	-	-						
	災害収入共済方式	令和2年12月18日	83,330,749						
	計		84,652,146	20,213,486	51,583,623	12,855,037	0	0	
合 計			172,494,456	20,213,486	125,265,939	27,015,031	0	0	

【損害防止】 地域センター及び地域病害虫防除推進協議会への委託で、以下の事業を実施した。

- ・病害虫防除の助成（無人ヘリ防除組織への支援、大型防除機械等の購入補助、いもち病・赤カビ病防除の補助等）。
- ・鳥獣害対策への助成（電気柵設置の補助、猟友会への補助、野ソ駆除の補助等）。
- ・無人ヘリ等ライセンスの取得補助。
- ・いもち病の発生予察調査やカメムシのすくい取り調査。
- ・水稲、麦及び大豆の生育調査の実施。

(2) 家畜共済関係
(引受)

死亡廃用共済 (期首～期中)

区分	項目	有資格頭数	事業計画頭数 (A)	引受頭数 (B)	(B)/(A)	共済金額	平均共済金額	徴収共済掛金			交付金又は納入保険料	手持共済掛金
								総額	国庫負担額	農家負担額		
搾乳牛	搾乳牛 (成牛)	42,369	49,432	29,915	60.5	6,471,811,980	216,340	299,731,007	149,865,347	149,865,660		円
	育成乳牛 (子牛)			21,119	42.7	4,006,269,130	189,700	33,935,228	18,011,652	18,011,954		円
	育成乳牛 (胎児)			2,594	5.2	203,492,210	78,447	2,088,378	-	-		円
	繁殖用雌牛			30,124	26.2	9,377,400,310	311,293	153,491,051	76,674,432	76,816,619		円
育成・肥育牛 (成牛)	育成・肥育牛 (成牛)	84,004	115,153	72,707	63.1	21,400,360,335	294,337	300,600,034	174,228,119	174,231,115		円
	育成・肥育牛 (子牛)			17,785	15.4	2,774,566,850	156,006	47,859,200	-	-		円
繁殖用雌馬	繁殖用雌馬	377	214	121	56.5	67,722,200	559,688	1,287,393	643,687	643,706		円
	育成・肥育馬			130	60.7	57,883,150	445,255	1,452,317	726,153	726,164		円
種豚	種豚	35,651	10,876	11,613	106.8	592,798,000	51,046	331,339	132,530	198,809		円
	肉用種雄牛	43	34	38	111.8	10,321,200	271,611	297,750	148,871	148,879		円
肉豚	種雄馬	6	5	7	140.0	5,300,000	757,143	796,788	398,394	398,394		円
	肉豚	377,509	96,923	113,139	116.7	1,320,948,600	11,675	12,623,730	5,049,484	7,574,246		円
死亡廃用共済計		539,959	272,637	299,292	109.8	46,288,873,965	-	854,494,215	425,878,669	428,615,546	交	425,319,985

(牛) 小規模経営の廃業が進む反面、戸別訪問による新規引受及び大規模経営の飼養頭数の増頭、新制度の期末での評価額設定に伴い共済金額は増加した。

(馬) 未加入推進等により頭数、共済金額とも増加した。

(種、肉豚) 企業化傾向により、加入戸数は伸び悩んでいるが、頭数、共済金額は増加した。

疾病傷害共済 (期首～期中)

区分	項目	有資格頭数	事業計画頭数 (A)	引受頭数 (B)	(B)/(A)	共済金額	平均共済金額	徴収共済掛金			交付金又は納入保険料	手持共済掛金
								総額	国庫負担額	農家負担額		
乳用牛 (成牛)	乳用牛 (成牛)	42,369	36,786	36,322	98.7	549,259,637	15,122	336,008,630	170,873,487	170,873,727		円
	乳用牛 (子牛)			1,844	5.0	9,301,541	5,044	5,738,584	-	-		円
	肉用牛 (成牛)	84,004	65,820	59,887	91.0	675,604,796	11,281	264,762,911	148,487,952	148,489,653		円
	肉用牛 (子牛)			9,334	14.2	82,111,536	8,797	32,214,694	-	-		円
一般馬	一般馬	377	206	256	124.3	4,416,145	17,251	1,986,605	993,284	993,321		円
	種豚	35,651	70	0	0.0	0	0	0	0	0		円
肉用種雄牛	肉用種雄牛	43	37	40	108.1	1,537,171	38,429	120,167	60,069	60,098		円
	種雄馬	6	6	6	100.0	153,600	25,600	44,536	22,265	22,271		円
疾病傷害共済計		162,450	102,925	107,689	104.6	1,322,384,426	-	640,876,127	320,437,057	320,439,070	交	319,768,469
合計		702,409	375,562	406,981	108.4	47,611,258,391	-	1,495,370,342	746,315,726	749,054,616	交	745,088,454

疾病傷害共済の共済金額 (補償額) は、価額に対して病傷共済金支払限度額を超えない範囲で、組合員が選択した金額。

(事故)

死亡廃用共済

区分	項目	被害組合員数		死亡頭数			廃用頭数		支払共済金 円
		人	頭	死亡	頭	廃用	頭	計	
搾乳牛		450	1,585	688	2,273			318,938,085	
育成乳牛(成牛)		86	104	26	130			15,461,240	
育成乳牛(子牛)		79	145	9	154			4,906,342	
育成乳牛(胎児)		145	395	0	395			11,244,150	
繁殖用雌牛		526	431	323	754			179,370,519	
育成・肥育牛(成牛)		230	277	164	441			92,559,401	
育成・肥育牛(子牛)		704	1,160	43	1,203			136,487,119	
育成・肥育牛(胎児)		756	1,199	0	1,199			125,569,275	
繁殖用雌馬		3	3	0	3			1,297,800	
育成・肥育馬		7	7	1	8			902,400	
種豚		1	28	0	28			388,600	
肉用種種雄牛		1	1	0	1			500,000	
種雄馬		0	0	0	0			0	
肉豚		5	1,562	0	1,562			16,681,216	
合計		2,993	6,897	1,254	8,151			904,306,147	

病傷事故(旧制度)

区分	項目	被害組合員数	件数	支払共済金 円
他肉牛		1	1	2,425
合計		1	1	2,425

疾病傷害共済(新制度)

区分	項目	被害組合員数		病傷件数		支払共済金 円
		人	件	件	数	
乳用牛(成牛)		713	28,985			400,619,137
乳用牛(子牛)		307	2,337			26,206,539
肉用牛(成牛)		3,285	25,847			246,058,616
肉用牛(子牛)		2,551	20,038			233,328,281
一般馬		50	172			1,994,148
種豚		0	0			0
肉用種種雄牛		2	15			206,530
種雄馬		3	3			45,066
合計		6,911	77,397			908,458,317

単位：円	
旧制度 家畜共済(死廃事故)	支払共済金 0
旧制度 家畜共済(病傷事故)	支払共済金 2,425
新制度 死亡廃用共済	支払共済金 904,306,147
新制度 疾病傷害共済	支払共済金 908,458,317
支払共済金総合計	1,812,766,889

令和2年度家畜共済における死廃事故の主な原因の内訳は、心不全、ダウンナー症候群、第四胃変位、肺炎、牛伝染性リンパ腫となっている。共済金支払件数は前年比98.8%と減少しているが、支払共済金総額では、個体評価額増のため前年比100.8%となっている。

(損害防止)

実施種目	実施期日	箇所または回数	実施頭数(頭)	経費(円)	摘	要
特定損害防止	令和2年5月～令和3年3月	全域	1,166	11,905,260		
健康検査	令和2年4月～令和3年3月	全域	102	1,172,419	牧野検査、本所	(血液検査)
予防衛生	令和2年4月～令和3年3月	全域	14,292	7,195,200	ワクチン、畜舎消毒、削蹄補助	
一般講習会・講話	令和2年4月～令和3年3月	4回	-	-	本所	
損害防止	令和2年4月～令和3年3月	全域	-	-		
飼養管理指導	令和2年4月～令和3年3月	全域	395	728,120		
巡回検査	令和2年4月～令和3年3月	全域	-	77,739		
その他	-	-	-	-		

(診療所)

家畜診療所名	職員数(人)	管内		診療件数		損害防止事業		経費(円)
		有資格頭数(頭)	加入頭数(頭)	共済事故(件)	事故外(件)	一般(頭)	特損(頭)	
県北基幹家畜診療所	22	210,891	133,637	13,501	24,255	1,912	80	7,238,009
県南基幹 中部家畜診療所	4	45,551	27,206	2,347	4,990	1,604	353	2,391,490
県南基幹家畜診療所	12	61,440	52,182	6,449	15,197	2,051	91	2,913,860
県南基幹 磐井家畜診療所	5	77,432	42,555	3,825	4,417	2,113	547	3,771,020
沿岸基幹家畜診療所	11	89,489	57,528	4,081	11,610	1,585	42	1,100,360
沿岸基幹 宮古家畜診療所 (下閉伊出張所)	1	22,302	16,856	1,514	1,605	274	29	503,960
県北基幹 北部家畜診療所	6	195,304	77,017	4,226	8,554	5,148	24	1,987,620
本所	3	-	-	-	-	102	-	1,172,419
合計	64	702,409	406,981	35,943	70,628	14,789	1,166	21,078,738

職員数には嘱託職員を含む、加入頭数は死亡廃用共済及び疾病傷害共済の合計数

(3) 果樹共済関係

(引 受)

年度	年産	区分	項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金		交付金又は 納入保険料(B)	手持共済掛金 (A)±(B)	
								総額	国庫負担額			農家負担額 (A)
元年度	2		減収総合短縮方式	人	a	kg	円	円	円	円	円	円
			半相殺	36	1,017.4	155,865	19,242,000	1,363,214	681,619	214,358	895,977	
			樹園地	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
			(特定危険方式)									
			暴風雨方式	182	8,846.8	1,408,372	197,494,000	4,964,525	2,482,168	2,482,357		
			樹園地	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
			暴風雨・ひょう害方式	340	13,668.2	2,440,374	339,774,000	9,557,432	4,778,544	4,778,888		
			樹園地	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
			暴風雨・ひょう害・ 凍霜害方式	167	8,694.4	1,461,409	211,788,000	7,525,506	3,762,682	3,762,824		
			樹園地	1	58.1	10,069	1,246,000	26,822	13,410	13,412		
		小計	689	31,209.4	5,310,155	749,056,000	22,047,463	11,023,394	11,024,069	4,998,674	16,022,743	
		樹園地	1	58.1	10,069	1,246,000	26,822	13,410	13,412	4,247	17,659	
		減収総合短縮方式	5	63.3	9,249	2,314,000	79,693	39,846	39,847	8,360	48,207	
		樹園地	1	117.4	9,497	1,517,000	52,824	26,412	26,412	11,761	38,173	
		減収総合一般方式	65	2,258.3	247,099	45,503,000	1,417,246	708,601	708,645	49,378	758,023	
		樹園地	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	
		全相殺減収方式	3	315.0	14,317	2,638,000	203,385	101,691	101,694	31,412	133,106	
		全相殺品質方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	
		合計	800	35,038.9	5,756,251	821,516,000	25,190,647	12,594,949	12,595,698	5,318,190	17,913,888	
2年度	3		減収総合短縮方式	130	4,824.2	812,723	105,294,000	6,624,974	3,312,434	3,312,540	748,869	4,061,409
			半相殺	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
			樹園地	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
			(特定危険方式)									
			暴風雨方式	145	6,411.5	1,106,793	164,517,000	4,430,906	2,215,385	2,215,521		
			樹園地	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
			暴風雨・ひょう害方式	247	9,595.5	1,792,496	263,109,000	8,445,071	4,222,420	4,222,651		
			樹園地	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
			暴風雨・ひょう害・ 凍霜害方式	106	5,590.9	980,336	149,762,000	5,593,058	2,796,475	2,796,583		
			樹園地	1	56.9	10,292	1,320,000	26,564	13,281	13,283		
		小計	498	21,597.9	3,879,625	577,388,000	18,469,035	9,234,280	9,234,755	4,716,160	13,950,915	
		樹園地	1	56.9	10,292	1,320,000	26,564	13,281	13,283	3,779	17,062	
		減収総合短縮方式	1	10.5	1,899	279,000	9,486	4,743	4,743	1,706	6,449	
		樹園地	1	99.9	8,271	1,329,000	45,047	22,523	22,524	9,937	32,461	
		減収総合一般方式	58	1,990.0	218,489	42,887,000	1,354,773	677,368	677,405	58,247	735,652	
		樹園地	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	
		全相殺減収方式	3	315.0	15,812	2,758,000	203,655	101,826	101,829	29,411	131,240	
		全相殺品質方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	
		合計	692	28,894.4	4,947,111	731,255,000	26,733,534	13,366,455	13,367,079	5,568,109	18,935,188	

令和2年度 [りんご] ・ 廃業及び規模縮小の他、収入保険移行に伴い減少した。

[ぶどう] ・ 高齢化に伴う規模縮小及び廃業に伴い減少した。

(被害)

区分	項目	被害組合員数 人	認定減収量 kg	共済金		被害の概況	
				円	円	共済金額	共済率
りんご	半相殺減収総合短縮方式	1	279	16,340	0.08%	・4月12日及び17日に低温及び降霜により花芽の枯死等があり、サビ果などの被害が発生した。 (凍害:中部地域、胆江地域) ・6月5日及び16日に天気の状態が不安定となり局地的に降雹があり、幼果に傷果が発生した。 (ひょう害:磐井地域、東南部地域) ・11月4日に低気圧による強風(21.7m/s)により果実の損傷が発生した。 (風水害:中部地域) ・11月21日に熊による食害により果実の損傷が発生した。 (獣害:東南部地域)	
	半相殺減収暴風雨方式	0	0	0	0.00%		
	半相殺減収暴風雨・ひょう害方式	3	24,962	1,869,130	0.55%		
	半相殺減収暴風雨・ひょう害・凍害方式	4	10,628	440,210	0.21%		
	樹園地減収暴風雨・ひょう害・凍害方式	0	0	0	0.00%		
	計	8	35,869	2,325,680	7.19%		
ぶどう	半相殺減収総合一般方式	1	588	44,400	0.10%	・7月の断続的な降雨の影響により晚腐病の胞子が飛散し、成熟期に達し酸が抜け始め菌が活動し、爛病果が発生した。 (病害:磐井地域) ・7月上旬から7月下旬の断続的な降雨の影響で醸造用品種において、灰色カビ病及びびべと病が発生した。 (病害:盛岡地域) ・7月上旬から8月上旬の断続的な降雨の影響で土壤水分の増加により果実の裂果が発生した。 (雨害:盛岡地域) ・8月28日に熊による食害により果実の損傷が発生した。 (獣害:盛岡地域)	
	半相殺減収総合短縮方式	1	1,005	92,070	33.00%		
	樹園地減収総合短縮方式	0	0	0	0.00%		
	全相殺減収方式	0	0	0	0.00%		
	計	2	1,593	136,470	1.19%		
	合計	10	37,462	2,462,150			

(支払)

区分	項目	支払日	実支払共済金 円	共済金		財源		実支払共済金 共済率	
				円	円	特別積立金 円	その他 円		
りんご	半相殺減収総合短縮方式		16,340	16,340	0	0	0	100.0%	
	半相殺減収暴風雨方式		0						
	半相殺減収暴風雨・ひょう害方式	令和3年2月16日	1,869,130	2,309,340	0	0	0	100.0%	
	半相殺減収暴風雨・ひょう害・凍害方式		440,210						
	樹園地減収暴風雨・ひょう害・凍害方式		0	0	0	0	0	-	
	半相殺減収総合一般方式		44,400	44,000	0	0	0	100.0%	
ぶどう	半相殺減収総合短縮方式		92,070	6,449	29,965	29,962	25,694	100.0%	
	樹園地減収総合短縮方式	令和2年12月18日	0	0	0	0	0	-	
	全相殺減収方式		0	0	0	0	0	-	
	合計		2,462,150	0	2,376,129	29,965	29,962	25,694	

(4) 畑作物共済関係
(引 受)

共済目的・区分	項目	組合員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金			交付金又は 納入保険料(B)	手持共済掛金 (A)±(B)
					総額	国庫負担額	農家負担額(A)		
大豆	一筆方式	142人	56,905.3 a	85,367,942円	4,457,583円	2,451,599円	2,005,984円	交 1,533,901円	3,539,885円
	半相殺方式	87	13,697.9	23,235,362	1,126,665	619,630	507,035	交 292,218	799,253
	全相殺方式	89	108,674.6	254,446,214	20,899,979	11,494,950	9,405,029	交 3,360,409	12,765,438
	地域インデックス方式	3	643.7	2,017,268	35,711	19,639	16,072	2,340	13,732
	計	延 321 実 314	179,921.5	365,066,786	26,519,938	14,585,818	11,934,120	交 5,184,188	17,118,308
そば	ホップ	38	3,093.7	106,259,010	4,858,978	2,672,422	2,186,556	交 1,586,264	3,772,820
	全相殺方式	57	34,384.3	27,149,378	3,545,534	1,950,015	1,595,519	交 349,288	1,944,807
	地域インデックス方式	7	2,132.1	1,862,928	132,416	72,825	59,591	16,362	43,229
蚕繭	計	延 64 実 62	36,516.4	29,012,306	3,677,950	2,022,840	1,655,110	交 332,926	1,988,036
	春蚕繭	4		792,180	32,654	16,325	16,329	交 8,557	24,886
	初秋蚕繭	4		888,350	13,588	6,792	6,796	交 3,388	10,184
	晩秋蚕繭	6		1,283,040	49,420	24,710	24,710	交 17,979	42,689
	計	延 14 実 6		2,913,570	95,662	47,827	47,835	交 29,924	77,759
合計	延 437 実 420	219,531.6	503,251,672	35,152,528	19,328,907	15,823,621	交 7,133,302	22,956,923	

大豆 :収入保険への移行及びブロックローテーション、廃業等により減少。

ホップ :新規及び規模拡大により増加。

そば :新規加入により戸数は増加したが、面積は収入保険への移行及び規模縮小等により減少。

蚕繭 :休業及び廃業等により減少。

令和2年産
(被害)

共済目的・区分	項目	被害組合員数		共済金		共済金/共済金額		被害の概況
		人数	円	金額	割合	金額	割合	
大豆	一筆方式	27人	1,802,166円		2.11%			<ul style="list-style-type: none"> 発芽期及び開花期以降の降雨により圃場が過潤状態となり、発芽不良及び生育不良が発生した。 7月11～12日、27～29日にかけての大雨に伴う冠水により生育不良が発生した。 7月24～26日にかけての大雨及び強風により、倒伏及び主茎の曲折被害が発生した。 6月中旬から10月下旬にかけて、ニホンジカ及びカモシカによる葉、莖及び子実の食害が発生した。
	半相殺方式	7	1,414,974		6.09%			
	全相殺方式	0	0		0.00%			
	地域インデックス方式	0	0		0.00%			
	計	34	3,217,140		0.88%			
そば	ホップ	9	2,375,750		2.24%		<ul style="list-style-type: none"> 7月上旬から下旬にかけて断続的な降雨やまとまった降雨により圃場が長期的に過潤状態となり、葉枯れや球花の生育停滞したままの収穫となった圃場では減収となった。 7月上旬から下旬にかけて低温寡照傾向による生育不良により、球花の減少となる冷害被害が一部圃場で発生した。8月中旬以降天候が回復したものの、生育停滞したままの収穫となった圃場では減収となった。 適期に防除を行っていたが、7月上旬から中旬にかけて断続的な降雨及び7月上旬から8月上旬にかけての日照不足により、べと病の菌が蔓延し圃場の一部でべと病が発生したことにより球花が枯死し減収となった。 	
	全相殺方式	28	3,370,340		12.41%			
	地域インデックス方式	0	0		0.00%			
	計	28	3,370,340		11.62%			
蚕繭	春蚕繭	0	0		0.00%		<ul style="list-style-type: none"> 播種期にあたる7月上旬から8月上旬の断続的な降雨により圃場が過潤状態となり発芽不良及び生育不良が発生した。 開花期から結実期にあたる8月下旬から9月中旬の降雨及び強風の影響により、総実率が低下し減収が発生した。 8月29～30日、9月25～26日の降雨及び強風の影響により、倒伏及び折損被害が発生した。 	
	初秋蚕繭	0	0		0.00%			
	晩秋蚕繭	0	0		0.00%			
	合計	71	8,963,230		1.78%			

(支 払)

共済目的・区分	項目	支払月日	実支払共済金	共済金			支払源			実支払共済金 共済金
				保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他		
大豆	一筆方式	令和2年11月19日 令和3年1月21日	1,802,166円		円	円		円		
	半相殺方式	令和3年1月21日	1,414,974		3,217,140	0	0	0	0	100%
	全相殺方式									%
	地域インデックス方式									%
そば	ホップ	令和2年11月19日 令和3年2月25日	2,375,750 3,370,340		2,375,750 1,944,807	0 1,291,729	0 133,804	0 0	0 0	100% 100%
	全相殺方式									%
	地域インデックス方式									%
	春蚕繭	-	0		0	0	0	0	0	-%
蚕繭	初秋蚕繭	-	0		0	0	0	0	0	-%
	晩秋蚕繭	-	0		0	0	0	0	0	-%
	合計		8,963,230	0	7,537,697	1,291,729	133,804	0	0	100%

令和元年産

(引 受)

区分	項目	組合員数		引受面積	共済金額	共済掛金調定額			交付金又は 納入保険料(B)	手持共済掛金 (A) ± (B)
		延	実			総額	国庫負担額	農家負担額(A)		
大豆	全相殺方式	延	82人	108,086.0 ^a	230,935,529円	19,760,494円	10,868,237円	8,892,257円	交 3,179,258円	12,071,515円
		実	82							
大豆	地域インデックス方式	延	5	2,554.6	6,650,555	82,437	45,338	37,099	2,714	34,385
		実	3							
そば	地域インデックス方式	延	3	969.5	1,040,712	77,799	42,788	35,011	9,735	25,276
		実	2							

(被 害)

区分	項目	被害組合員数	共済金	共済金/共済金額	被害の概況
大豆	全相殺方式	延	28人	円	<ul style="list-style-type: none"> 6月上旬から7月中旬にかけて、播種期からの断続的な降雨により圃場が湿潤状態となり、発芽不良及び生育不良が発生した。遠野市においては、発芽不能となる耕地が発生した。 開花期から子実肥大期にあたる7月中旬から9月下旬の断続的な降雨により、圃場が湿潤状態となり生育不良が発生した。 播種期にあたる6月中旬から7月上旬にかけての断続的な降雨により、播いた種が流され発芽不良となった。 10月12日から13日にかけての台風第19号の通過に伴う大雨及び強風により、倒伏及び主茎の曲折する被害が発生した。 発芽期から収穫期にあたる7月上旬から10月下旬にかけて、ニホンジカによる食害が発生した。
		実	28	0	
大豆	地域インデックス方式	延	0	0.00%	
		実	0	0.00%	
そば	地域インデックス方式	延	0	0.00%	
		実	0	0.00%	

(支 払)

区分	項目	支払月日	実支払共済金	共済金支払財源				実支払共済金 共 済 金	
				保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額		そ の 他
大豆	全相殺方式	令和2年4月24日	8,610,472円	0円	8,610,472円	0円	0円	0円	100%
		-	0	0	0	0	0	0	%
そば	地域インデックス方式	-	0	0	0	0	0	0	%
		-	0	0	0	0	0	0	%

(5) 園芸施設共済関係

(引 受)

区分	項目	組合 員数 人	引受 棟数 棟	設置 面積 ㎡	共済 価額 円	共済金額 円	徴収共済掛金			交付金又は 納入保険料 (B) 円	手持共済 掛金 (A)±(B) 円
							総 額 円	国庫負担額 円	農家負担額 (A) 円		
ガラス室Ⅱ類		3	3	1,532	12,250,350	9,799,280	8,099	4,048	4,051	交 3,927	7,978
プラスチックⅠ類		3	7	3,895	61,668,141	53,237,133	282,359	130,830	151,529	交 127,158	278,687
プラスチックⅡ類		10,650	20,871	3,181,818	6,704,507,623	5,396,568,529	106,034,511	52,299,309	53,735,202	交 36,707,155	90,442,357
プラスチックⅢ類		4	4	7,831	263,055,626	210,443,499	122,742	51,358	71,384	交 28,289	99,673
プラスチックⅣ類(甲)		63	97	70,618	510,099,631	393,197,983	2,062,957	1,028,977	1,033,980	交 330,038	1,364,018
プラスチックⅣ類(乙)		32	47	45,277	453,583,131	365,394,037	3,124,262	1,492,937	1,631,325	交 40,885	1,672,210
プラスチックⅤ類		11	12	5,064	48,198,885	40,133,996	203,319	92,133	111,186	交 20,431	131,617
プラスチックⅥ類		161	1,044	196,725	291,271,371	233,076,260	3,250,514	1,623,661	1,626,853	交 948,252	2,575,105
合計		10,927	22,085	3,512,760	8,344,634,758	6,701,850,717	115,088,763	56,723,253	58,365,510	交 38,206,135	96,571,645

- ・引受戸数、引受棟数については、後継者不足による廃業や作業委託による規模縮小、雪害全損事故などにより減少。
- ・共済金額については、増設等により微増。

(被 害)
(令和元年度)

区分	項目	被 害		損 害 の 額 円	共 済 金 (円)						合 計	共 済 金		備 考	
		組合員数	棟 数		特定園芸施設	附帯施設	施設内農作物	撤去費用	復旧費用	合 計		共 済 金	共 済 金		
ガラス室Ⅱ類															
ガラス室Ⅰ類															
ガラス室Ⅱ類		1,087	1,276	2	68,163,995	56,635	8,184	205,367	68,434,181				1.28%		
ガラス室Ⅲ類															
ガラス室Ⅳ類(甲)		4	4		932,757				932,757				0.26%		
ガラス室Ⅳ類(乙)		1	1		1,158,374				695,024				0.21%		
ガラス室Ⅴ類		1	1		35,448				35,448				0.08%		
ガラス室Ⅵ類		19	24		2,148,556				2,148,556				0.88%		
合 計		1,112	1,306	2	71,280,756	56,635	8,184	205,367	72,245,966				1.09%		

(注) 撤去費用(8,184円)・復旧費用(うち13,221円)について、令和2年度に共済金の支払いを行った。

(令和2年度)

区分	項目	被 害		損 害 の 額 円	共 済 金 (円)						合 計	共 済 金		備 考	
		組合員数	棟 数		特定園芸施設	附帯施設	施設内農作物	撤去費用	復旧費用	合 計		共 済 金	共 済 金		
ガラス室Ⅱ類															
ガラス室Ⅰ類															
ガラス室Ⅱ類		1,199	1,478		116,117,526	54,376	125,260	194,073	116,491,235				2.16%		
ガラス室Ⅲ類		2	2		17,568,483				17,568,483				8.35%		
ガラス室Ⅳ類(甲)		4	4		950,046				950,046				0.24%		
ガラス室Ⅳ類(乙)		4	4		1,717,619			193,460	1,911,079				0.52%		
ガラス室Ⅴ類		11	26		2,660,271				2,660,271				1.14%		
ガラス室Ⅵ類		1,220	1,514		139,013,945	54,376	125,260	387,533	139,581,114				2.08%		
合 計		1,220	1,514		139,013,945	54,376	125,260	387,533	139,581,114				2.08%		

(注) 令和3年3月31日現在の支払実績である。

(被害の概況)

主に、県南地域で、12月15～16日の大雪、その後も1月まで雪が降り続けたことによる雪害が発生し、県央地域では、2月16日の冬型の気圧配置、低気圧の影響による強風により風害が発生した。また、3月も低気圧の影響等により県内全域で、風害が発生した。

こうしたことから、1,220戸の組合員に対し139,581,114円の支払共済金となった。

(支 払)

実支払共済金 (円)	共 済 金 支 払 財 源				実支払共済金 共済金
	保 険 金 (円)	手 持 掛 金 充 当 額 (円)	法 定 積 立 金 充 当 額 (円)	特 別 積 立 金 充 当 額 (円)	
139,581,114	51,619,561	87,961,553			100%

(6) 任意共済関係

ア. 建物共済

(引 受)

項目 区分	加入棟数 棟	共 済 金 額 円	共 済 掛 金		1 棟 当 たり 平均共済金額 円	任意保険料 円	保険手数料 円
			純共済掛金 円	賦 課 金 円			
総合共済	14,150	83,679,100,000	195,401,511	74,784,079	5,913,717		
火災共済	93,354	1,214,448,190,000	718,120,954	587,475,686	13,009,064		
合 計	107,504	1,298,127,290,000	913,522,465	662,259,765	12,075,153	510,955,341	182,003,101

1. 棟数、共済金額共に、経済的理由及び保険設計の見直し、他保険への加入により前年度より棟数2,784棟、共済金額3,330,017万円減少。
2. 総共済掛金額1,575,782,230円、任意保険割合は地震部分以外30%、地震部分は地震部分50%、地震部分50%、保険手数料割合 火災共済 (一般造) 40.50%
総合共済 (一般造) 23.14%

(事 故)

項目 区分	事故棟数 棟	加入総共済金額 (イ) 円	支払共済金 (ロ)		再共済金 円	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$ %	備考
			火災 円	風水害等 円			
総合共済	278	1,952,260,000	374,971,018	74,467,858	32,368,594	12.71	
火災共済	168	1,582,530,000	374,971,018	74,467,858	102,505,923	12.71	
合 計	446	3,534,790,000	374,971,018	74,467,858	134,874,517	12.71	

1. 事故棟数の減少に伴い、前年度より棟数は81棟減少、支払共済金は22,400,275円減少

(建物共済原因別事故発生状況)

事故の原因別	事故棟数 棟	加入総共済金額 円	支払共済金 円	再共済金 円	支払共済金 加入総共済金額 %	備 考
火災：火遊び	2	6,000,000	645,155	193,546	10.75	
火災：取灰	4	29,000,000	29,529,700	8,858,908	101.83	
火災：風呂かまど	3	29,000,000	27,881,491	8,364,445	96.14	
火災：ストーブ	15	132,500,000	99,663,784	29,899,125	75.22	
火災：焚火	9	49,900,000	32,589,829	9,776,946	65.31	
火災：灯火（ロウソク等）	2	11,000,000	12,876,647	3,862,993	117.06	
火災：マッチ・ライター	1	22,610,000	450,077	135,023	1.99	
火災：煙突・煙道	2	20,000,000	22,509,342	6,752,802	112.55	
火災：電気配線等の漏電	6	45,000,000	17,497,795	5,249,337	38.88	
火災：その他の電気器具等の加熱等	2	11,000,000	12,834,972	3,850,491	116.68	
火災：不明・調査中	1	11,000,000	14,866,369	4,459,910	135.15	
火災：類焼	20	161,810,000	93,228,568	27,968,563	57.62	
火災：その他の原因による火災	5	35,690,000	10,397,289	3,119,185	29.13	
水道管凍結	18	155,100,000	845,449	253,631	0.55	
落雷	61	593,310,000	5,754,680	1,726,374	0.97	
建物外部からの物体の落下等	26	253,690,000	1,923,961	577,180	0.76	
車両の飛び込み等	11	106,760,000	1,572,286	471,683	1.47	
給排水設備	9	127,030,000	6,097,954	1,829,382	4.80	
建物内部での車両の衝突	1	3,000,000	24,320	7,296	0.81	
風台風	6	30,420,000	816,192	244,855	2.68	
強風	95	707,920,000	17,750,262	5,325,035	2.51	
水台風	1	8,340,000	181,624	54,487	2.18	
大雨・豪雨	1	2,000,000	1,101,492	330,447	55.07	
融雪	1	5,000,000	39,950	11,985	0.80	
風水台風	3	10,000,000	428,950	128,684	4.29	
暴風雨	1	8,000,000	2,585,085	775,525	32.31	
土砂崩れ	1	10,000,000	22,496	6,748	0.22	
積雪（暴風雪）	138	941,710,000	35,107,957	10,532,331	3.73	
地震	1	8,000,000	215,200	107,600	2.69	

イ. 農機具損害共済

(引 受)

項目 区分	加入台数 台	共済金額 円	共済掛金		1台あたり 平均共済金額 円	備考
			純共済掛金 円	賦課金 円		
総合共済	24,527	73,657,960,000	165,118,756	117,208,978	3,003,138	
火災共済	3,448	5,605,760,000	3,909,996	2,791,663	1,625,800	
合計	27,975	79,263,720,000	169,028,752	120,000,641	2,833,377	

1. 機体の廃棄及び経済的理由により、前年度より台数734台減少したものの、買替、新規加入により共済金額58,897万円増加

(事 故)

項目 区分	事故台数 台	加入総共済金額 (イ) 円	支払共済金 (ロ) 円	被害率		備考
				(ロ) 円	(イ) %	
総合共済	703	3,666,190,000	73,258,275		2.00	
火災共済	2	21,290,000	2,313,980		10.87	
合計	705	3,687,480,000	75,572,255		2.05	

1. 衝突・接触事故の減少に伴い、前年度より事故台数は22台減少、支払共済金は43,757,801円減少

ウ. 保管中農産物補償共済

(引 受)

項目 区分	加入口数 口	共済金額 円	共済掛金		1口あたり 平均共済金額 円	任意保険料 円	備考
			純共済掛金 円	賦課金 円			
Aタイプ	14	14,000,000	24,500	10,500	1,000,000		
Bタイプ	1	1,000,000	4,550	1,950	1,000,000		
合計	15	15,000,000	29,050	12,450	1,000,000	30,910	

1. 令和2年9月より制度が始まったもの。加入口数15口、共済金額1,500万円となった。

(事 故)

※ 令和2年度の事故は無し。

(農機具損害共済原因別事故発生状況)

事故の原因別	事故台数	加入総共済金額 円	支払共済金 円	支払共済金 加入総共済金額 %	備考
衝突	410	2,069,450,000	31,343,493	1.51	
クローラーの断裂	86	627,710,000	9,705,615	1.55	
接触	38	200,420,000	3,046,974	1.52	
土中の石に接触	32	84,300,000	3,387,733	4.02	
異物の巻き込み	24	153,700,000	2,088,688	1.36	
転覆	16	109,280,000	14,889,432	13.63	
フロントローダーの接触もしくは衝突による事故	16	72,830,000	1,127,478	1.55	
鳥獣害	10	61,600,000	2,759,283	4.48	
墜落	9	28,390,000	2,734,994	9.63	
ミッションの損害	9	39,170,000	1,059,292	2.70	
泥濘からの引上げ・脱出する際に生じた損害	8	38,420,000	748,916	1.95	
運搬中又は乗降作業中に発生した事故	8	30,840,000	733,235	2.38	
コントロールボックスの損害	7	28,410,000	314,292	1.11	
接触又は衝突に伴うタイヤの破損	7	26,560,000	232,078	0.87	
収穫物の巻込	7	51,820,000	213,431	0.41	
動力伝達装置・油圧駆動装置の損害	5	18,480,000	304,703	1.65	
2回目以降キャブガラスの衝突・接触	4	21,180,000	160,445	0.76	
雪崩等の雪害	3	11,920,000	334,397	2.81	
落雷	2	4,610,000	205,730	4.46	
台風	1	1,500,000	31,978	2.13	
物体の落下等	1	2,240,000	63,360	2.83	
盗難	1	3,500,000	10,808	0.31	
その他	1	1,150,000	75,900	6.60	